

誰が職場体験の指導者になることができますか？

<https://www.lapprenti.com/html/cfa/quiiformateur.asp>

もしあなたが職人仕事をもっていて、専門教育に自分を再志望したいと願っているなら、あなたは CFA での指導者になることができます。

職業リセで：

職業リセで教えるためには採用試験を受験できる資格 CAPLP(職業教育教授能力証書)の有資格者になる必要があります。

CAP, BEP あるいは職業 Bac の生徒を教えることができます。

教育は一般教育(数学、科学、歴史....)、あるいは職業専門分野(販売、金属加工....)の2つの専門分野から成り立っています。一般教育の CAPLP の採用試験に応募するためには修士号の称号をもつか高等教育の 5 年の学修を証明する称号が必要です。

専門職分野での CAPLP の採用試験に応募するためには Bac+2 のレベルの称号あるいは免状をもつことを証明し、専門職の実技あるいはこの実技での教育の 5 年を超えていることが必要です。

CFA で：

CFA に入学するには採用試験は必要ありません。

募集は養成センター独自で行われます。

しかしながら不可欠な前提があります。

CFA で教えたいと望んでいるのと少なくとも同等の免状をもっていなければなりません。(例えば、CAP での修業生に教えるためにはすくなくとも CAP をもっている必要があります)。

長年の経験を証明する必要がありますし、個人あるいは修業生を指導していなければなりません。

規則：

労働協約の条項 R.6233-13 では修業学習での指導者の募集について規定しています。

CFA 内で教育すべく要請されている人はつぎのことを証明しなければなりません。

- 1) 一般教育の役割を果たすため、専門職の免状あるいは同じ性質で同じレベルの称号を準備して、教育公共施設内での教育職に志願している志望者に要求されている資格のレベルで、関連する省庁によって決められている条件に適合することです。
- 2) 技術的理論的教育と実技教育の役割を果たすために
 - a) 教育の公共施設で採用されることを志願する者に要求されている資格のレベルで
 - b)あるいは免状、あるいは与えられている専門職教育と、過去最低 10 年のコースで教育された専門で最低 2 年の専門的経験とで準備しているのと同じレベルの称号

2010 年度を予測しての採用の場合、CFA あるいは SA で教育するために特別の条件が要求されている。

2010 年度を考慮して実施されるすべての募集は、労働協約の他に 2010 年 5 月 11 日の内閣の通達とその付則の規定を尊重するべきである。

[La mission du formateur] [le code